

ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ、ノーモアフクシマ

核の被害をふたたび出さない日本を

福島原発事故の被災者救援を

東日本大震災、東電福島第一原発事故からまもなく5年を迎えます。いまだ約10万人もの福島の人びとが避難生活を強いられています。生業の再建に見通しが無いにも関わらず、賠償の打ち切りも始められようとしています。

私たちが福島県の仮設住宅で避難生活をされている方を訪問した際、「いつ故郷に帰れるか分からない、精神的につらい」と無念を述べる方がたくさんいました。

被災者を置き去りにして原発を推進してはなりません。事故を風化させず、被災者を支え続けていくことが必要です。

原発ゼロ、核兵器廃絶の先頭に立つ日本を

分離プルトニウムの保有量

(2013年末のデータ)

| 国名 | 軍事用 (トン) | 民生用 (トン) |
|-------|----------|----------|
| ロシア | 94.0 | 84.0 |
| 米国 | 44.9 | 43.4 |
| フランス | 6.0 | 60.2 |
| 中国 | 1.8 | 0.01 |
| 英国 | 7.3 | 99.9 |
| イスラエル | 0.84 | |
| パキスタン | 0.15 | |
| インド | 5.12 | 0.2 |
| 北朝鮮 | 0.03 | |
| 日本 | | 47.1 |
| その他の国 | | 5.0 |
| 合計 | 160.3 | 340.1 |

出典：http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/databse/nuclear0/fms/pu_2014

政府は原発の再稼働や輸出など、原発推進の姿勢を全く改めていません。そこには、「日本がいつでも核兵器を持てることを示すことが安全保障上重要だ。そのために原発は必要」という誤った考えがあります。

日本は、核兵器を持

たない国の中で唯一、その原料となるプルトニウムを持つことが認められています。その量は核保有国にも匹敵します。「いつでも核兵器を持てることを示す」とは「このような状態のことです。しかし、危険な核兵器で他国を脅かして安全は保てません。核兵器をなくして平和な世界をつくり、原発ゼロで放射線被害をなくさなければならぬのではないのでしょうか。ぜひ、私たちが取り組んでいる核兵器禁止の署名に「核の被害を繰り返さない」の思いを託してください。

(2016.3.6)

